平 成 23 年 度

入 学 者 選 抜 要 項

平 成 22 年 7 月

徳　　島　　大　　学

徳島大学　平成 23 年度入試実施日程

【大学入試センター試験を課す入試】

区　　分	一　般　入　試		推　薦　Ⅱ（工学部夜間主コースを除く全学部）
	前　期　日　程	後　期　日　程	
出願受付期間	平成23年１月24日(月)～２月２日(水)		平成23年１月18日(火)～21日(金)
書類審査等（実施する学部等）	第１段階選抜（実施する場合）		第１次選考
	平成23年２月９日(水)	平成23年２月15日(火)	平成23年２月３日(木)
	（医学部医学科，歯学部歯学科）	（歯学部歯学科）	（医学部保健学科・歯学部口腔保健学科を除く。）
入学試験日	平成23年２月25日(金)（医学部医学科，歯学部歯学科は２月25～26日）	平成23年３月12日(土)	平成23年２月６日(日)
合格者発表日	平成23年３月６日(日)	平成23年３月20日(日)	平成23年２月８日(火)
入学手続期間	平成23年３月８日(火)～15日(火)	平成23年３月22日(火)～27日(日)	平成23年２月10日(木)～14日(月)

【大学入試センター試験を課さない入試】

区　　分	推　薦　Ⅰ（総合科学部人間文化学科・社会創生学科及び工学部）	帰国子女（医学部医学科，歯学部口腔保健学科，薬学部及び工学部夜間主コースを除く。）	社　会　人（総合科学部，医学部保健学科看護学専攻及び工学部夜間主コース）
出願受付期間	平成22年11月１日(月)～５日(金)		
第１次選考（実施する学部等）	平成22年11月16日(火)		
	（総合科学部）	（総合科学部，医学部，歯学部）	（総合科学部）
入学試験日	平成22年11月26日(金)（総：平成22年11月27日(土)）		
合格者発表日	平成22年12月10日(金)		
入学手続期間	平成23年２月10日(木)～14日(月)		

【私費外国人留学生入試】

実施学部	総合科学部，工学部昼間コース	医学部，歯学部歯学科，薬学部
出願受付期間	平成22年12月17日(金)～平成23年１月５日(水)	
入学試験日	平成23年２月15日(火)	平成23年２月25日(金)
合格者発表日	平成23年２月28日(月)	平成23年３月６日(日)
入学手続期間	平成23年３月８日(火)～15日(火)	

理念・目標

○　国立大学法人徳島大学は，自主と自律の精神に基づき，真理の探究と知の創造に努め，卓越した学術及び文化を継承し，世界に開かれた大学として，豊かで健全な未来社会の実現に貢献する。
○　本学は，明日を目指す学生の多様な個性を尊重して，人間性に富む人格の形成を促す教育を行い，優れた専門的能力と，自立して未来社会の諸問題に立ち向かう進取の気風を身につけた人材の育成に努める。
○　本学は，根元的な真理を探究する研究と社会的要請の強い課題を解決する研究を通して，国際社会で高く評価される成果を生み出すとともに，学問分野の固定的概念にとらわれない自由な発想により，互いに協力して新しい領域を切り開き高度化することによって，学術研究の総合的な発展に努める。
○　本学は，地域社会と世界を結ぶ知的ネットワークの拠点として，平和で文化的な国際社会を構築するために貢献し，産学官の組織と連携し，社会の発展基盤を支える教育，研究及び文化の拠点として諸機能の充実強化に努めるとともに，大学の開放と生涯学習支援を通して地域社会の向上発展に貢献する。

学生受入方針

全学の学生受入方針

本学では，みなさんの多様な個性を尊重し，人間性に富む人格の形成を促す教育を行い，優れた専門能力と進取の気風にあふれた人材を育成することを教育方針としています。したがって，この方針に必要な基礎学力を有する人を求めています。

総合科学部

■人間文化学科

日本を含む様々な国々や身近な地域の社会や文化，人間一人一人の心や身体について関心をもち，国語および外国語の基礎学力を身につけ，人間の心や文化を専門的に学び，関連分野へも視野を広げることのできる柔軟性と創造性に富む学生を求めています。

■社会創生学科

現代社会が抱える様々な課題に関心をもち，法律・経済，公共政策，地域，情報，環境，生命などに関する多様な学問の成果を専門的に学ぶとともに，それらを総合・融合させることによって，望ましい社会の創生に向けて貢献する，進取の精神をもった学生を求めています。

■総合理数学科

数学を含む自然科学の基礎学力を身につけ，数理・物質科学の各分野を専門的に学び，その知識を基に従来の枠組みにとらわれず，自然界における諸現象を総合的かつ論理的に学ぼうとする意欲のある学生を求めています。

医　学　部

■医学科

生涯にわたり医療，教育，研究，保健・福祉活動を通して社会に貢献する，次のような人を求めています。
・病める人の気持ちが理解できる温かい心をもつ臨床医をめざす人
・医学研究並びに教育の発展に貢献する医学者をめざす人
・医療行政，福祉の領域で国民の健康の維持・増進に尽くす人

■栄養学科

『食律生命』の理念のもとに，栄養科学を通して人々の食生活を改善し，健康の保持・増進に資することができる，次のような人を求めています。
・医学に立脚した臨床管理栄養士をめざす人
・栄養施策を企画し，国内外において社会に貢献することをめざす人
・栄養学分野の研究・教育機関で活躍することをめざす人

■保健学科

保健・医療・福祉の分野において，人間尊重の倫理に立脚した高い使命感をもち，高度の専門知識・技術を基にチーム医療，地域医療および国際協力に貢献できる人を求めています。

●看護学専攻

国際化，高度化する医療の発展を支える看護技術を修得するために必要な基礎学力を備えるとともに，健康の維持・増進，生存の質を高めるにふさわしい潜在的資質を有する人を求めています。

●放射線技術科学専攻

先進的な放射線科学および医学の知識を修得するために必要な理数系の基礎学力に優れ，診療放射線技師をめざす明確な目的意識をもち，さらに医療人としての豊かな人間性とチームワーク精神を自ら高め，放射線技術科学を通じ医療の発展に寄与できる資質を有する人を求めています。

●検査技術科学専攻

医学並びに医療に対する関心が高く，豊かな人間性をもち，医療人として臨床検査技術を身につけ，応用できる能力を育成するために，必要な基礎学力を有する人を求めています。

歯　学　部

■歯学科

生命科学に興味と情熱をもち，人間的な優しさをそなえた歯科医師・歯学研究者をめざす人を求めています。

■口腔保健学科

人間的な優しさを持ち，高度な技術と知識をそなえた歯科衛生士や口腔保健学の指導者をめざす人を求めています。

薬　学　部

将来，生命科学を基盤とする薬学に関する研究に貢献することができる人を求めています。

■薬学科

医薬品の性質や使用に関する研究に情熱，意欲，興味を有し，薬剤師として生命科学を基盤とする薬学に貢献できる人を求めています。

■創製薬科学科

医薬品の創製に関する研究に情熱，意欲，興味を有し，生命科学を基盤とする薬学に貢献できる人を求めています。

工　学　部

科学技術にかかわる課題を創造的に見出し，その課題を広い視野と使命感をもって解決する能力を有する技術者・研究者を育成します。そのために必要な基礎学力をもつ人を求めています。

■建設工学科

「安全で安心できる生活環境」，「豊かな社会」や「美しい国土」の実現にかかわる課題を創造的に見出し，その課題を広い視野と使命感をもって解決する能力を育成します。そのために必要な基礎学力をもつ人を求めています。

■機械工学科

機械工学に対する旺盛な勉学意欲および強い興味をもち，それらを修得する基礎学力を有する人を求めています。

■化学応用工学科

化学に強い興味をもち，技術革新に積極的に対応できる基礎学力をもつ人を求めています。

■生物工学科

バイオテクノロジストをめざし，生物工学科に強い入学意欲をもった基礎学力の高い人を求めています。

■電気電子工学科

電気電子に関わるエネルギー，システム，回路，デバイス技術の課題を創造的に見つけ，解決する能力を育成します。そのために必要な意欲と，数学，理科，英語などの基礎学力を持つ人を求めています。

■知能情報工学科

知能情報工学に関する課題を創造的に見出し，その課題を広い視野と使命感をもって解決する能力を育成します。そのために必要な基礎学力をもつ人を求めています。

■光応用工学科

光技術に関わる課題を創造的に見出し，その課題を広い視野と使命感をもって解決する能力を育成します。そのために必要な基礎学力を備えるとともに向学心，倫理性に富む以下のような人材を求めています。

1. 光に対する深い興味をもつ人
2. 新しいことに挑戦できる情熱と行動力をもつ人
3. 何が新しいのか知るための継続的な探求心をもつ人
4. 柔軟で独創的な発想による課題解決の方法を論理的に見出すことに努力できる人

目　　次

1　入学者選抜の概要……1
2　募集人員……1
3　各入試の実施方法……2
4　出願資格……4
5　障がいのある入学志願者との事前相談……4
6　一般入試……5
⑴　総合科学部の選抜方法について……5
⑵　２段階選抜……5
⑶　入学者選抜の実施教科・科目等……6
7　特別入試……16
⑴　推薦入試
①　推薦Ⅰ（大学入試センター試験を課さない推薦入試）……16
②　推薦Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）……19
⑵　帰国子女特別入試（大学入試センター試験を課さない入試）……29
⑶　社会人特別入試（大学入試センター試験を課さない入試）……30
8　私費外国人留学生入試……31
9　学生募集要項の公表及び請求方法……32

徳島大学は，学校教育法第 109 条第 2 項の規定による「大学機関別認証評価」を受け，「大学評価基準を満たしている」と認定されました。

［認証評価機関：独立行政法人大学評価・学位授与機構］

この要項は，本学における入学者選抜の概要を説明するものです。
各入試の詳細については，学生募集要項の内容を確認してください。

平成２２年７月下旬公表の学生募集要項
私費外国人留学生入試

平成２２年９月下旬公表の学生募集要項
推薦Ⅰ，帰国子女特別入試，社会人特別入試

平成２２年１１月下旬公表の学生募集要項
一般入試，推薦Ⅱ

教科・科目名の表記について

大学入試センター試験及び本学が実施する個別学力検査の出題教科・科目名は，次のように表記します。

教　科　名	科　　目　　名
国語→国	国語→国
地理歴史→地歴	「世界史Ａ」→「世Ａ」「世界史Ｂ」→「世Ｂ」「世界史」→「世」 「日本史Ａ」→「日Ａ」「日本史Ｂ」→「日Ｂ」「日本史」→「日」 「地理Ａ」→「地理Ａ」「地理Ｂ」→「地理Ｂ」
公民→公民	「現代社会」→「現社」「倫理」→「倫」「政治・経済」→「政経」
数学→数	「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」「数学Ⅲ」→「数Ⅲ」 「数学Ａ」→「数Ａ」「数学Ｂ」→「数Ｂ」「数学Ｃ」→「数Ｃ」 「工業数理基礎」→「工」「簿記・会計」→「簿」「情報関係基礎」→「情報」
理科→理	「物理Ⅰ」→「物Ⅰ」「化学Ⅰ」→「化Ⅰ」「生物Ⅰ」→「生Ⅰ」「地学Ⅰ」→「地学Ⅰ」 「物理Ⅱ」→「物Ⅱ」「化学Ⅱ」→「化Ⅱ」「生物Ⅱ」→「生Ⅱ」 「物理」→「物」「化学」→「化」「生物」→「生」 「理科基礎」→「理基」「理科総合Ａ」→「理総Ａ」「理科総合Ｂ」→「理総Ｂ」
外国語→外	「英語」→「英」「ドイツ語」→「独」「フランス語」→「仏」 「中国語」→「中」「韓国語」→「韓」

1　入学者選抜の概要

本学では，平成23年度入学者選抜として一般入試を実施するほか，特別入試及び私費外国人留学生入試を行います。

特別入試には，推薦入試のほか帰国子女及び社会人を対象とした選抜があります。推薦入試では，大学入試センター試験を課さない推薦入試（推薦Ⅰ）及び大学入試センター試験を課す推薦入試（推薦Ⅱ）を実施します。

2　募　集　人　員

〔単位：人〕

学部・学科			入学定員	募集人員						
				一般入試		特別入試				私費外国人留学生入試
				前期日程	後期日程	推薦入試		帰国子女	社会人	
						推薦Ⅰ	推薦Ⅱ			
総合科学部		人間文化学科	100	60	20	10	10	若干	若干	若干
		社会創生学科	100	50	20	10	20	若干	若干	若干
		総合理数学科	65	40	10	0	15	若干	若干	若干
		計	265	150	50	20	45			
医学部		医学科	112	70	0	0	42	0	0	若干
		栄養学科	50	25	10	0	15	若干	0	若干
	保健学科	看護学専攻	70	40	10	0	20	若干	若干	若干
		放射線技術科学専攻	37	21	8	0	8	若干	0	若干
		検査技術科学専攻	17	12	0	0	5	若干	0	若干
		計	286	168	28	0	90			
歯学部		歯学科	40	20	10	0	10	若干	0	若干
		口腔保健学科	15	6	4	0	5	0	0	0
		計	55	26	14	0	15		0	
薬学部		薬学科	40	50	20	0	10	0	0	若干
		創製薬科学科	40							
		計	80	50	20	0	10	0	0	
工学部	昼間コース	建設工学科	80	42	12	2	24	若干	0	若干
		機械工学科	110	61	22	2	25	若干	0	若干
		化学応用工学科	80	38	15	2	25	若干	0	若干
		生物工学科	60	38	10	0	12	若干	0	若干
		電気電子工学科	100	45	13	2	40	若干	0	若干
		知能情報工学科	75	40	10	1	24	若干	0	若干
		光応用工学科	50	28	11	1	10	若干	0	若干
		計	555	292	93	10	160		0	
	夜間主コース	建設工学科	10	5	0	5	0	0	若干	0
		機械工学科	10	8	0	2	0	0	若干	0
		化学応用工学科	5	5	0	若干	0	0	若干	0
		生物工学科	5	4	0	1	0	0	若干	0
		電気電子工学科	10	5	0	5	0	0	若干	0
		知能情報工学科	10	5	0	5	0	0	若干	0
		計	50	32	0	18	0	0		0
合計			1,291	718	205	48	320			

(注) 1　推薦入試の合格者が募集人員に満たない場合は，不足人員を前期日程合格者で補充します。
2　推薦Ⅰ，帰国子女特別入試及び社会人特別入試の募集人員「若干人」は，募集する学科・専攻の前期日程の募集人員に含まれます。
3　薬学部は，薬学科（6年制）と創製薬科学科（4年制）の両学科について，一括募集を行います。なお，学科選択は，本人の希望・成績等を考慮して，3年次前期（9月）に決定する予定です。
4　医学部医学科の推薦入試の募集人員のうち，17人を徳島県内の高等学校卒業者及び卒業見込者のための「地域枠」とし，その中の成績上位12人を「地域特別枠」とします。「地域特別枠」は，入学後に徳島県の医師修学資金を受け，卒業後の一定期間を徳島県の公的医療機関において従事することを前提とした学生募集です。

3　各入試の実施方法

(1)　一　般　入　試

学部・学科名 ＼ 選抜方法等			前期日程 個別学力検査を課す	前期日程 実技検査等 面接を行う	前期日程 実技検査等 小論文を課す	前期日程 2段階選抜 (定員に対する倍率)	後期日程 個別学力検査を課す	後期日程 実技検査等 面接を行う	後期日程 実技検査等 小論文を課す	後期日程 2段階選抜 (定員に対する倍率)	備考 (欠員の補充方法等)
総合科学部	文系※ 人間文化学科 社会創生学科		○						○		追加合格，場合により欠員補充第2次募集
総合科学部	理系※ 社会創生学科 総合理数学科		○				○				
医学部	医学科		○	○		5倍					
医学部	栄養学科		○						○		
医学部	保健学科	看護学専攻	○					○	○		
医学部	保健学科	放射線技術科学専攻	○					○	○		
医学部	保健学科	検査技術科学専攻	○								
歯学部	歯学科		○	○		10倍		○	○	15倍	
歯学部	口腔保健学科		○	○				○			
薬学部	薬学科		○				○				
薬学部	創製薬科学科		○				○				
工学部	昼間コース	建設工学科	○				○				
工学部	昼間コース	機械工学科	○				○				
工学部	昼間コース	化学応用工学科	○				○				
工学部	昼間コース	生物工学科	○						○		
工学部	昼間コース	電気電子工学科	○				○				
工学部	昼間コース	知能情報工学科	○				○				
工学部	昼間コース	光応用工学科	○				○				
工学部	夜間主コース	建設工学科	○								
工学部	夜間主コース	機械工学科	○								
工学部	夜間主コース	化学応用工学科	○								
工学部	夜間主コース	生物工学科	○								
工学部	夜間主コース	電気電子工学科	○								
工学部	夜間主コース	知能情報工学科	○								

※　総合科学部の文系・理系入試については，5頁を参照してください。

(2) 特別入試，私費外国人留学生入試

学部・学科名 ＼ 選抜方法等			推薦入試 推薦Ⅰ	推薦入試 推薦Ⅱ	実技検査等 面接を行う	実技検査等 小論文を課す	推薦入試 募集人員	帰国子女	社会人	留学生入試 私費外国人	備考
総合科学部	人間文化学科		○		○	○	10人	○	○	○	
				○	○		10人				
	社会創生学科		○		○	○	10人	○	○	○	
				○	○		20人				
	総合理数学科			○	○		15人	○	○	○	
医学部	医学科			○	○		42人			○	
	栄養学科			○	○		15人	○		○	
	保健学科	看護学専攻		○	○		20人	○	○	○	
		放射線技術科学専攻		○	○		8人	○		○	
		検査技術科学専攻		○	○		5人	○		○	
歯学部	歯学科			○	○		10人	○		○	
	口腔保健学科			○	○		5人				
薬学部	薬学科			○	○		10人			○	
	創製薬科学科										
工学部	昼間コース	建設工学科	○		○		2人	○		○	
				○	○		24人				
		機械工学科	○		○		2人	○		○	
				○	○		25人				
		化学応用工学科	○		○		2人	○		○	
				○	○		25人				
		生物工学科		○	○		12人	○		○	
		電気電子工学科	○		○		2人	○		○	
				○	○		40人				
		知能情報工学科	○		○		1人	○		○	
				○	○		24人				
		光応用工学科	○		○		1人	○		○	
				○	○		10人				
	夜間主コース	建設工学科	○		○		5人		○		
		機械工学科	○		○		2人		○		
		化学応用工学科	○		○		若干人		○		
		生物工学科	○		○		1人		○		
		電気電子工学科	○		○		5人		○		
		知能情報工学科	○		○		5人		○		

4　出　願　資　格

本学に入学を志願することができる者は，次の⑴～⑻のいずれかに該当し，かつ，平成 23 年度大学入試センター試験のうち本学が指定した全教科・科目を受験した者とします。（6 ページ⑶参照）

ただし，特別入試（推薦入試，帰国子女，社会人）及び私費外国人留学生入試については，該当の項を参照してください。

⑴　高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は平成 23 年 3 月卒業見込みの者

⑵　通常の課程による 12 年の学校教育若しくは通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者又は平成 23 年 3 月修了見込みの者

⑶　外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者若しくは平成 23 年 3 月修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

⑷　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は平成 23 年 3 月修了見込みの者

⑸　専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は平成 23 年 3 月修了見込みの者

⑹　文部科学大臣の指定した者

⑺　高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者

⑻　本学において，個別の入学資格審査により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，平成 23 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

（注）⑻の出願資格認定については，本学ホームページ〔入試案内〕（http://www.tokushima-u.ac.jp）を参照又は入試課に照会してください。

なお，本学が認定した出願資格は，本学に限り有効です。

〔個別審査申請期限〕

第 1 回　平成 22 年 9 月 10 日㈮ 17 時必着
第 2 回　平成 22 年 10 月 15 日㈮ 17 時必着
第 3 回　平成 23 年 1 月 17 日㈪ 17 時必着

5　障がいのある入学志願者との事前相談

受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする場合は，次のとおり入試課に申し出てください。

⑴　時　　期

各入試の出願期間開始前日まで

（注）特別措置等の方法を検討する必要がありますので，できるだけ早い時期に相談してください。

⑵　方　　法

次の①～⑦を記載した書類（様式は任意）を提出してください。

①　氏名，生年月日

②　志望学部・学科・専攻

③　現住所・電話番号及び保護者の連絡先

④　障がいの種類・程度（後日，健康診断書の提出を依頼する場合があります。）

⑤　受験の際に特別な配慮を希望する事項及び内容

⑥　出身学校等で在学中にとられていた特別措置及び出身学校等名

⑦　日常生活の状況等

6　一　般　入　試

大学入試センター試験の成績，個別学力検査等の成績及び調査書を総合して判定します。

なお，本学では，同一学部・学科，異なる学部・学科を問わず，前期日程と後期日程に併願することができます。

⑴　総合科学部の選抜方法について

総合科学部では，３学科を文系（人間文化学科及び社会創生学科）と理系（総合理数学科及び社会創生学科）に分けて入学者選抜を実施します。志願者はそれぞれの系の中で，出願時に第２志望まで学科を志望することができます。

⑵　２段階選抜

入学志願者数が募集人員を大幅に上回り，次の表に定める倍率を超えた場合は，２段階選抜を実施することがあります。

２段階選抜を実施する場合は，平成23年度大学入試センター試験において各学部･学科が指定する教科・科目（６～９ページ参照）の成績等を主として，第１段階選抜を行います。

学部・学科 ＼ 選抜方法	医学部医学科	歯学部歯学科	
	前期日程	前期日程	後期日程
倍率	5倍	10倍	15倍
利用する得点	６～９ページ「大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等」欄の大学入試センター試験の配点		

(3) 入学者選抜の実施教科・科目等

学部・学科等名及び入学定員等（平成22年度志願倍率）		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
総合科学部 (5.2倍) 265人 前期 150 後期 50 その他 65 人間文化学科 100人 前期 60 後期 20 その他 20 社会創生学科 100人 前期 50 後期 20 その他 30 総合理数学科 65人 前期 40 後期 10 その他 15	文系 人間文化学科 100人 前期 60 後期 20 その他 20 社会創生学科 前期 35 後期 15 その他(注1)	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B，日B，地理Bから1 現社，倫，政経から1 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，工，簿，情報から1 物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから1 英，独，仏，中，韓から1 〔6教科7科目〕	国 外	国 英（リーディング・ライティング）	
		後期 3月12日			その他	小論文	
	理系 総合理数学科 65人 前期 40 後期 10 その他 15 社会創生学科 前期 15 後期 5 その他(注1)	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B，日B，地理B 現社，倫，政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B，工，簿，情報から1 物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから2 英，独，仏，中，韓から1 〔5教科7科目〕	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物Ⅰ・物Ⅱ 化Ⅰ・化Ⅱ 生Ⅰ・生Ⅱ 地学Ⅰ・地学Ⅱ } から1	
		後期 3月12日			数	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C	
医学部 (3.8倍) 286人 前期 168 後期 28 その他 90	医学科 112人 前期 70 その他 42	前期 2月25日 及び26日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B，日B，地理B 現社，倫，政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B，工，簿，情報から1 物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰから2 英，独，仏，中，韓から1 〔5教科7科目〕	数 外 その他	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C 英（リーディング・ライティング） 面接	5倍
	栄養学科 50人 前期 25 後期 10 その他 15	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B，日B，地理B 現社，倫，政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B，工，簿，情報から1 物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰから2 英，独，仏，中，韓から1 〔5教科7科目〕	数 外	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C 英（リーディング・ライティング）	
		後期 3月12日			その他	小論文	

(注) 1　総合科学部社会創生学科のその他（推薦入試）30人については，推薦Ⅰで10人，推薦Ⅱで20人募集します。なお，推薦Ⅱの20人については，文系，理系どちらでも出願でき，それぞれの系での募集人員は設定していません。

2　総合科学部理系前期日程の個別学力検査の受験教科（数学，理科）は，出願時に選択してください。出願後に変更することはできません。理科は，全科目の問題冊子を配付しますので，試験時間内に1科目を選択し，解答してください。

試験の区分		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等									その他の選抜方法等
		国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計	
センター試験	パターン①	200	100	100	200	100	200			900	推薦 帰国子女 社会人 外国人
	パターン②	200	100	100	100	100	300			900	
	パターン③	200	150	150	100	100	200			900	
個別学力検査		200					200			400	追加合格 欠員補充
計	パターン①	400	100	100	200	100	400			1,300	
	パターン②	400	100	100	100	100	500			1,300	
	パターン③	400	150	150	100	100	400			1,300	
センター試験		200	100	100	200	100	200			900	
個別学力検査								400		400	
計		200	100	100	200	100	200	400		1,300	
センター試験	パターン①	100	＊100	＊100	300	200	200			900	推薦 帰国子女 社会人 外国人
	パターン②	100	＊100	＊100	200	300	200			900	
	パターン③	100	＊100	＊100	200	200	300			900	
個別学力検査					＊200	＊200				200	追加合格 欠員補充
計	パターン①	100	＊100	＊100	＊500 300	200 ＊400	200			1,100	
	パターン②	100	＊100	＊100	＊400 200	300 ＊500	200			1,100	
	パターン③	100	＊100	＊100	＊400 200	200 ＊400	300			1,100	
センター試験		50	＊50	＊50	100	100	100			400	
個別学力検査					200					200	
計		50	＊50	＊50	300	100	100			600	
センター試験		150	＊50	＊50	200	300	200			900	推薦 外国人
個別学力検査					200		200		◎	400	追加合格 欠員補充
計		150	＊50	＊50	400	300	400			1,300	
センター試験		100	＊100	＊100	100	200	100			600	推薦 帰国子女 外国人
個別学力検査					150		150			300	
計		100	＊100	＊100	250	200	250			900	
センター試験		50	＊50	＊50	100	100	100			400	追加合格 欠員補充
個別学力検査								100		100	
計		50	＊50	＊50	100	100	100	100		500	

(注) 1　配点に＊を付してある教科は，選択教科を表します。
　　2　パターン①～③に区分している選抜区分では，高得点となるパターンを採用します。
　　3　◎印を付し点数化していない面接は，総合判定の資料とします。

学部・学科等名 及び入学定員等 (平成22年度志願倍率)		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
医学部	保健学科 看護学専攻 70人 前期 40 後期 10 その他 20	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経 から1 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 生Ⅰ 物Ⅰ, 化Ⅰから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	外	英（リーディング・ライティング）	
		後期 3月12日			その他	面接 小論文	
	保健学科 放射線技術科学専攻 37人 前期 21 後期 8 その他 8	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経 から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 物Ⅰ 化Ⅰ, 生Ⅰから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	数 理	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ	
		後期 3月12日			その他	面接 小論文	
	保健学科 検査技術科学専攻 17人 前期 12 その他 5	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経 から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 化Ⅰ 物Ⅰ, 生Ⅰから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	数 外	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C 英（リーディング・ライティング）	
歯学部 (4.4倍) 55人 前期 26 後期 14 その他 15	歯学科 40人 前期 20 後期 10 その他 10	前期 2月25日 及び26日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経 から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰから2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	数 理 外 その他	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱ, 生Ⅰ・生Ⅱから1 英（リーディング・ライティング） 面接	10倍
		後期 3月12日			その他	面接 小論文	15倍
	口腔保健学科 15人 前期 6 後期 4 その他 5	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経 から1 数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰ, 理総A, 理総Bから2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	外 その他	英（リーディング・ライティング） 面接	
		後期 3月12日			その他	面接	
薬学部 (6.6倍) 80人 前期 50 後期 20 その他 10	薬学科 創製薬科学科	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経 から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 化Ⅰ 物Ⅰ, 生Ⅰから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	数 理	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C 化Ⅰ・化Ⅱ	
		後期 3月12日			理	化Ⅰ・化Ⅱ	

試験の区分	大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等									その他の選抜方法等
	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計	
センター試験	100	＊100	＊100	200	200	100			700	推薦 帰国子女 社会人 外国人
個別学力検査						200			200	
計	100	＊100	＊100	200	200	300			900	
センター試験	20	＊20	＊20	40	60	60			200	追加合格 欠員補充
個別学力検査							100	100	200	
計	20	＊20	＊20	40	60	60	100	100	400	
センター試験	100	＊100	＊100	200	200	200			800	推薦 帰国子女 外国人
個別学力検査				200	200				400	
計	100	＊100	＊100	400	400	200			1,200	
センター試験	100	＊50	＊50	200	200	200			750	追加合格 欠員補充
個別学力検査							200	200	400	
計	100	＊50	＊50	200	200	200	200	200	1,150	
センター試験	100	＊100	＊100	100	300	100			700	推薦 帰国子女 外国人
個別学力検査				200		200			400	追加合格 欠員補充
計	100	＊100	＊100	300	300	300			1,100	
センター試験	100	＊50	＊50	100	200	100			550	推薦 帰国子女 外国人
個別学力検査				200	100	200		◎	500	
計	100	＊50	＊50	300	300	300			1,050	
センター試験	100	＊50	＊50	100	100	100			450	追加合格 欠員補充
個別学力検査							200	◎	200	
計	100	＊50	＊50	100	100	100	200		650	
センター試験	100	＊50	＊50	100	100	100			450	推薦
個別学力検査						200		◎	200	
計	100	＊50	＊50	100	100	300			650	追加合格 欠員補充
センター試験	100	＊50	＊50	100	100	100			450	
個別学力検査								◎		
計	100	＊50	＊50	100	100	100			450	
センター試験	100	＊50	＊50	100	100	150			500	推薦 外国人
個別学力検査				200	200				400	
計	100	＊50	＊50	300	300	150			900	追加合格 欠員補充
センター試験	200	＊100	＊100	200	200	300			1,000	
個別学力検査					400				400	
計	200	＊100	＊100	200	600	300			1,400	

(注) 1　配点に＊を付してある教科は，選択教科を表します。

2　◎印を付し点数化していない面接は，総合判定の資料とします。

学部・学科等名 及び入学定員等 (平成22年度志願倍率)		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
工学部 昼間コース (4.3倍) 555人 前期 292 後期 93 その他 170	建設工学科 80人 前期 42 後期 12 その他 26	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経 から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 物Ⅰ 化Ⅰ, 生Ⅰから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	数 理	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ	
		後期 3月12日			数	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C	
	機械工学科 110人 前期 61 後期 22 その他 27	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経 から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 物Ⅰ 化Ⅰ 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	数 理	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱから1	
		後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経 から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 物Ⅰ 化Ⅰ, 生Ⅰから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	数	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C	
	化学応用工学科 80人 前期 38 後期 15 その他 27	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経 から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 化Ⅰ 物Ⅰ, 生Ⅰから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	数 理	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱから1	
		後期 3月12日			数	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C	
	生物工学科 60人 前期 38 後期 10 その他 12	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経 から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 化Ⅰ 物Ⅰ, 生Ⅰから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	数 理	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱから1	
		後期 3月12日			その他	小論文	
	電気電子工学科 100人 前期 45 後期 13 その他 42	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経 から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 物Ⅰ, 化Ⅰ, 生Ⅰから2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	数 理	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱから1	
		後期 3月12日			数	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C	

試験の区分		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等									その他の選抜方法等
		国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計	
センター試験		100	＊50	＊50	200	200	200			750	推薦 帰国子女 外国人
個別学力検査					250	150				400	
計		100	＊50	＊50	450	350	200			1,150	
センター試験		100	＊50	＊50	200	200	200			750	追加合格 欠員補充
個別学力検査					300					300	
計		100	＊50	＊50	500	200	200			1,050	
センター試験		100	＊50	＊50	100	150	200			600	推薦 帰国子女 外国人
個別学力検査					250	150				400	追加合格 欠員補充
計		100	＊50	＊50	350	300	200			1,000	
センター試験		100	＊50	＊50	200	150	100			600	
個別学力検査					300					300	
計		100	＊50	＊50	500	150	100			900	
センター試験		50	＊50	＊50	200	200	200			700	推薦 帰国子女 外国人
個別学力検査					200	100				300	
計		50	＊50	＊50	400	300	200			1,000	
センター試験		50	＊50	＊50	100	200	100			500	追加合格 欠員補充
個別学力検査					200					200	
計		50	＊50	＊50	300	200	100			700	
センター試験		100	＊50	＊50	100	200	200			650	推薦 帰国子女 外国人
個別学力検査					50	50				100	
計		100	＊50	＊50	150	250	200			750	
センター試験		100	＊50	＊50	200	300	300			950	追加合格 欠員補充
個別学力検査								100		100	
計		100	＊50	＊50	200	300	300	100		1,050	
センター試験		100	＊50	＊50	200	150	200			700	推薦 帰国子女 外国人
個別学力検査					200	150				350	
計		100	＊50	＊50	400	300	200			1,050	
センター試験	パターン①	100	＊100	＊100	200	200	200			800	追加合格 欠員補充
	パターン②	50	＊50	＊50	300	200	200			800	
個別学力検査					400					400	
計	パターン①	100	＊100	＊100	600	200	200			1,200	
	パターン②	50	＊50	＊50	700	200	200			1,200	

(注) 1　配点に＊を付してある教科は，選択教科を表します。

2　パターン①～②に区分している選抜区分では，高得点となるパターンを採用します。

学部・学科等名 及び入学定員等 (平成22年度志願倍率)		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
工学部 昼間コース	知能情報工学科 75人 前期 40 後期 10 その他 25	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B から1 現社, 倫, 政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 物Ⅰ 化Ⅰ 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	数 理	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ	
		後期 3月12日			数	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C	
	光応用工学科 50人 前期 28 後期 11 その他 11	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B から1 現社, 倫, 政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 物Ⅰ 化Ⅰ 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔5教科7科目〕	数 理	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C 物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱから1	
		後期 3月12日			数	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C	
工学部 夜間主コース (5.8倍) 50人 前期 32 その他 18	建設工学科 10人 前期 5 その他 5	前期 2月25日	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 物Ⅰ, 化Ⅰから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔3教科4科目〕	数	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C	
	機械工学科 10人 前期 8 その他 2	前期 2月25日	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 物Ⅰ, 化Ⅰから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔3教科4科目〕	数	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C	
	化学応用工学科 5人 前期 5	前期 2月25日	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B, 工, 簿, 情報から1 物Ⅰ, 化Ⅰから1 英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔3教科4科目〕	理	物Ⅰ・物Ⅱ, 化Ⅰ・化Ⅱから1	

試験の区分		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等									その他の選抜方法等
		国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計	
センター試験		100	＊50	＊50	250	200	200			800	推薦 帰国子女 外国人 追加合格 欠員補充
個別学力検査					500	300				800	
計		100	＊50	＊50	750	500	200			1,600	
センター試験		100	＊50	＊50	100	200	200			650	
個別学力検査					500					500	
計		100	＊50	＊50	600	200	200			1,150	
パターン①	センター試験	100	＊50	＊50	200	200	200			750	推薦 帰国子女 外国人 追加合格 欠員補充
	個別学力検査				250	150				400	
	計	100	＊50	＊50	450	350	200			1,150	
パターン②	センター試験	100	＊50	＊50	350	350	200			1,050	
	個別学力検査				50	50				100	
	計	100	＊50	＊50	400	400	200			1,150	
パターン①	センター試験	100	＊50	＊50	100	100	100			450	
	個別学力検査				300					300	
	計	100	＊50	＊50	400	100	100			750	
パターン②	センター試験	100	＊50	＊50	250	200	100			700	
	個別学力検査				50					50	
	計	100	＊50	＊50	300	200	100			750	
センター試験					200	100	200			500	推薦 社会人 追加合格 欠員補充
個別学力検査					100					100	
計					300	100	200			600	
センター試験					150	100	150			400	推薦 社会人 追加合格 欠員補充
個別学力検査					200					200	
計					350	100	150			600	
センター試験					200	200	200			600	推薦 社会人 追加合格 欠員補充
個別学力検査						200				200	
計					200	400	200			800	

(注) 1　配点に＊を付してある教科は，選択教科を表します。

2　パターン①～②に区分している選抜区分では，高得点となるパターンを採用します。

学部・学科等名及び入学定員等（平成22年度志願倍率）		学力検査等の区分・日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		
			教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
工学部 夜間主コース	生物工学科 5人 前期　4 その他　1	前期 2月25日	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B，工，簿，情報から1 物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰから1 英，独，仏，中，韓から1 〔3教科4科目〕	数	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C	
	電気電子工学科 10人 前期　5 その他　5	前期 2月25日	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B，工，簿，情報から1 物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰから1 英，独，仏，中，韓から1 〔3教科4科目〕	数	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C	
	知能情報工学科 10人 前期　5 その他　5	前期 2月25日	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B，工，簿，情報から1 物Ⅰ，化Ⅰから1 英，独，仏，中，韓から1 〔3教科4科目〕	数	数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C	

〔注意事項〕

【学部・学科等名及び入学定員等（平成22年度志願倍率）】欄

入学定員の「その他」は，推薦入試の募集人員です。

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

1　外国語の「英語」には，「英語」の一領域として実施される「リスニング」を含みます。

2　「地理歴史」，「公民」及び「理科」で指定教科・科目より多く受験している場合は，高得点の科目を採用します。

3　「理科総合A」，「理科総合B」，「工業数理基礎」，「簿記･会計」及び「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校（中等教育学校，高等部を置く特別支援学校及び4ページ4⑷の施設を含む。）及び専修学校の高等課程においてこれらの科目を履修した（見込みを含む。）者に限ります。

【個別学力検査等】欄

1　各教科・科目等の出題範囲は次のとおりです。

教科	科目	出題範囲
国語	国語	「国語総合」，「現代文」，「古典」
数学	数学B	「数列」，「ベクトル」
	数学C	「行列とその応用」，「式と曲線」
理科	物理Ⅱ	「力と運動」，「電気と磁気」，「物質と原子」の中の「原子，分子の運動」
	化学Ⅱ	「物質の構造と化学平衡」，「生活と物質」，「生命と物質」
	生物Ⅱ	「生命現象と物質」，「生物の分類と進化」，「生物の集団」
	地学Ⅱ	「地球の探求」，「地球表層の探求」

2　各学部等における個別学力検査等の概要は次のとおりです。

⑴　総合科学部

①　文系の後期日程では，人間と社会に関する小論文（地理歴史及び公民の複数分野からなる総合問題）を課します。

②　理系の前期日程では，数学，物理，化学，生物，地学の各科目間で得点調整を行うことがあります。

⑵　医学部

①　栄養学科の後期日程の小論文では，和文及び英文の問題に論述又は他の形式で解答します。

②　保健学科（検査技術科学専攻を除く。）の後期日程の小論文では，基礎学力に基づいた論理性，思考・創造力等を判定します。

③　保健学科看護学専攻では，各選抜で実施する個別学力検査等におけるいずれかの得点が一定水準以下の場合は，合計点のいかんにかかわらず不合格とします。

⑶　歯学部

歯学科の後期日程の小論文では，和文及び英文の問題に論述又は他の形式で解答します。

⑷　工学部

生物工学科の後期日程の小論文では，生物科学関連の問題に記述で解答し，論理性，創造性等を判定します。

試験の区分	大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等									その他の選抜方法等
	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	配点合計	
センター試験				200	200	200			600	推薦 社会人
個別学力検査				200					200	追加合格 欠員補充
計				400	200	200			800	
センター試験				200	100	100			400	推薦 社会人
個別学力検査				100					100	追加合格 欠員補充
計				300	100	100			500	
センター試験				200	100	100			400	推薦 社会人
個別学力検査				100					100	追加合格 欠員補充
計				300	100	100			500	

3　面接は次のとおり実施します。なお，点数化していない面接は，総合判定の資料とします。

前期日程			
医学部	医学科※		複数の面接担当者による集団面接を行います。評価にあたっては，人柄，協調性，医学への関心，医学への適応性（将来性）等について総合判定します。
歯学部	歯学科※		３人以上の面接担当者による個人面接を行い，歯科医学への適応性を中心に評価します。
歯学部	口腔保健学科※		３人以上の面接担当者による個人面接を行い，口腔保健学への適応性を中心に評価します。
後期日程			
医学部	保健学科	看護学専攻	複数の面接担当者による集団面接及び個人面接を行います。評価にあたっては，複数項目について点数評価し，面接点として判定します。
医学部	保健学科	放射線技術科学専攻	複数の面接担当者による個人面接を行います。評価にあたっては，複数項目について点数評価し，面接点として判定します。
歯学部	歯学科※		３人以上の面接担当者による個人面接を行い，歯科医学への適応性を中心に評価します。
歯学部	口腔保健学科※		３人以上の面接担当者による個人面接を行い，口腔保健学への適応性を中心に評価します。

（注）　※印を付してある学部・学科では，面接においてすべての面接担当者が不適格と判定した場合は，大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績にかかわらず不合格とします。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

1　外国語の「英語」の配点には，リスニングの成績を含み，筆記試験（200 点満点）とリスニング（50 点満点）の合計得点を利用します。
　ただし，リスニングを免除された受験者については，他の外国語の科目受験者と同様に筆記試験の得点のみ利用します。

2　２科目及び３科目を課す教科の配点は，合計得点を表記しており，それぞれの配点は同点とします。

7　特　別　入　試

各入試の実施方法は，次の⑴～⑶のとおりです。

なお，国公立大学の推薦入試（大学入試センター試験を課す場合，課さない場合を含めて）へ出願することができるのは，１つの大学・学部です。

（注）各表で表記する「高等学校」には，中等教育学校，高等部を置く特別支援学校及び４ページ４⑷の施設を含みます。

⑴　推薦入試

①　推薦Ⅰ（大学入試センター試験を課さない推薦入試）

実施学部・学科名	総合科学部	
	人間文化学科	社会創生学科
募集人員	10人	10人
出願要件	1　推薦の要件 次の要件を満たしている者で，高等学校の長が責任を持って推薦でき，合格した場合は入学を確約できる者とします。 ⑴　高等学校を卒業した者又は平成23年３月卒業見込みの者で，学業成績が優秀であり，大学教育を受けるのに十分な基礎学力を有している者 ⑵　本学部各学科の教育分野に強い関心と積極性をもつ者 ⑶　高等学校における調査書の全体の評定平均値が3.8以上の者 ⑷　高等学校時代に部活動，校外活動，芸術及びスポーツ等のいずれかの分野で優れた実績を有する者で，入学後はその経験を活かしてリーダー的存在となりうる者 2　推薦人員 各高等学校から各学科に推薦できる人員は，１校当たり１人です。	
選抜方法等	1　第１次選考（書類選考） 調査書，推薦書及び指定調査書により選考します。 2　第２次選考 小論文及び面接について評価を行い，第１次選考結果と総合して判定します。 ⑴　小論文 各学科で勉学するにあたっての基礎的な能力（論述能力，表現力等）をみるために行います。 ⑵　面接 推薦要件に関する口頭試問を行います。面接の形式は，複数の面接担当者による集団面接です。	
出願期間	平成22年11月１日㈪～平成22年11月５日㈮	
選抜期日	第１次選考　平成22年11月16日㈫ 第２次選考　平成22年11月27日㈯	
合格者発表日	平成22年12月10日㈮	
その他		

推薦Ⅰ

実施学部・学科名	工学部（昼間コース）					
	建設工学科	機械工学科	化学応用工学科	電気電子工学科	知能情報工学科	光応用工学科
募集人員	2人	2人	2人	2人	1人	1人

出願要件

1　推薦の要件

次の(1)又は(2)及び(3)の要件を満たしている者で，高等学校の長が責任を持って推薦でき，合格した場合は入学を確約できる者とします。

(1)　建設工学科，光応用工学科

高等学校の工業若しくは情報に関する学科又は総合学科を平成23年3月卒業見込みであり，次の教科・科目を履修した（見込みを含む。）者

履修教科・科目名	
数	数Ⅰ
	数Ⅱ
	工，数Ⅲから1
理	理基，理総A，理総Bから1
	物Ⅰ，化Ⅰから1

(2)　機械工学科，化学応用工学科，電気電子工学科，知能情報工学科

高等学校の工業に関する学科又は総合学科を平成23年3月卒業見込みであり，次の教科・科目を履修した（見込みを含む。）者

履修教科・科目名	
数	数Ⅰ
	数Ⅱ
	工，数Ⅲから1
理	理基，理総A，理総Bから1
	物Ⅰ，化Ⅰから1

(3)　各高等学校から各学科に推薦できる者の，高等学校の教科の評定平均値は次の評点以上とします。

区分	建設工学科	機械工学科	化学応用工学科	電気電子工学科	知能情報工学科	光応用工学科
評定平均値	全体 4.0以上	全体 4.0以上	全体 4.5以上	全体 4.0以上	全体 4.0以上	数学，理科，外国語 4.0以上

2　推薦人員

各高等学校から各学科に推薦できる人員は，1校当たり各学科の募集人員以内とします。

選抜方法等

出願書類及び面接の結果を総合して判定します。

面接方法は，複数の面接担当者による基礎学力（数学，英語及び専門科目等）に関する口頭試問を含む集団面接又は個人面接を行います。

出願期間	平成22年11月1日(月)～平成22年11月5日(金)
選抜期日	平成22年11月26日(金)
合格者発表日	平成22年12月10日(金)
その他	

推薦Ⅰ

<table>
<tr><td rowspan="2">実施学部・
学　科　名</td><td colspan="6">工　学　部　（夜　間　主　コ　ー　ス）</td></tr>
<tr><td>建設工学科</td><td>機械工学科</td><td>化学応用工学科</td><td>生物工学科</td><td>電気電子工学科</td><td>知能情報工学科</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td>5人</td><td>2人</td><td>若干人</td><td>1人</td><td>5人</td><td>5人</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td colspan="6">1　推薦の要件
次の⑴又は⑵及び⑶の要件を満たしている者で，高等学校の長が責任を持って推薦でき，合格した場合は入学を確約できる者とします。
ただし，生物工学科については，⑴の要件（理数に関する学科を除く。）及び⑶の要件を満たしている者に限ります。
⑴　高等学校の専門教育を主とする学科又は総合学科を平成23年3月卒業見込みの者
⑵　高等学校の普通科を平成23年3月卒業見込みの者
⑶　各高等学校から各学科に推薦できる者の，高等学校の教科の評定平均値は次の評点以上とします。
<table><tr><td>区分</td><td>建設工学科</td><td>機械工学科</td><td>化学応用工学科</td><td>生物工学科</td><td>電気電子工学科</td><td>知能情報工学科</td></tr><tr><td>評定平均値</td><td>全体
3.8以上</td><td>全体
4.0以上</td><td>全体
4.0以上</td><td>理科
4.0以上</td><td>全体
3.5以上</td><td>全体
3.5以上</td></tr></table>
2　推薦人員
各高等学校から推薦できる人員には，特に制限を設けません。</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td colspan="6">出願書類及び面接の結果を総合して判定します。
面接方法は，複数の面接担当者による基礎学力（数学，英語及び理科等）に関する口頭試問を含む集団面接又は個人面接を行います。</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="6">平成22年11月1日㈪～平成22年11月5日㈮</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="6">平成22年11月26日㈮</td></tr>
<tr><td>合格者発表日</td><td colspan="6">平成22年12月10日㈮</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="6"></td></tr>
</table>

② 推薦Ⅱ（大学入試センター試験を課す推薦入試）

<table>
<tr><td rowspan="2">実施学部・
学　科　名</td><td colspan="3">総　合　科　学　部</td></tr>
<tr><td>人間文化学科</td><td>社会創生学科</td><td>総合理数学科</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>10人</td><td>20人</td><td>15人</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td colspan="3">1　推薦の要件
次の要件を満たしている者で，高等学校の長が責任を持って推薦でき，合格した場合は入学を確約できる者とします。
(1)　高等学校を平成23年3月卒業見込みの者で，学業成績が優秀であり，幅広い基礎学力を有している者
(2)　平成23年度大学入試センター試験において，本学部が指定した全教科・科目を受験している者
(3)　本学部各学科の教育分野に強い関心をもつ者又は専攻したい領域への意欲が強い者
(4)　高等学校における調査書の全体の評定平均値が3.8以上の者
(5)　高等学校時代に教科，部活動，校外活動を通じて旺盛な知的好奇心を培い，入学後は学究的指向性が発揮されることが期待できる者

2　推薦人員
各高等学校から推薦できる人員には，特に制限を設けません。</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td colspan="3">1　大学入試センター試験
人間文化学科，社会創生学科※
<table>
<tr><th colspan="2">利用教科・科目名</th><th>配点等</th></tr>
<tr><td>国</td><td>国</td><td rowspan="6">募集要項に記載</td></tr>
<tr><td>地歴</td><td>世B，日B，地理Bから1</td></tr>
<tr><td>公民</td><td>現社，倫，政経から1</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数</td><td>数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1</td></tr>
<tr><td>数Ⅱ，数Ⅱ・数B，工，簿，情報から1</td></tr>
<tr><td>理</td><td>物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから1</td></tr>
<tr><td>外</td><td>英，独，仏，中，韓から1</td></tr>
</table>
総合理数学科，社会創生学科※
<table>
<tr><th colspan="2">利用教科・科目名</th><th>配点等</th></tr>
<tr><td>国</td><td>国</td><td rowspan="6">募集要項に記載</td></tr>
<tr><td>地歴</td><td>世B，日B，地理B</td></tr>
<tr><td>公民</td><td>現社，倫，政経</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数</td><td>数Ⅰ・数A</td></tr>
<tr><td>数Ⅱ・数B，工，簿，情報から1</td></tr>
<tr><td>理</td><td>物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，地学Ⅰから2</td></tr>
<tr><td>外</td><td>英，独，仏，中，韓から1</td></tr>
</table>
※社会創生学科はどちらのパターンでも出願できます。

2　個別学力検査等
(1)　第1次選考（書類審査）
調査書，推薦書，志望理由書及び大学入試センター試験の成績により選考します。
なお，大学入試センター試験の成績が全国平均程度に達しない場合は，合格者となり得ません。
(2)　第2次選考
面接において評価を行い，第1次選考の結果と総合して判定します。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td colspan="3">平成23年1月18日(火)～平成23年1月21日(金)</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td colspan="3">第1次選考　平成23年2月3日(木)
第2次選考　平成23年2月6日(日)</td></tr>
<tr><td>合格者発表日</td><td colspan="3">平成23年2月8日(火)</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

推薦Ⅱ

<table>
<tr><td rowspan="2">実施学部・
学　科　名</td><td>医　　学　　部</td></tr>
<tr><td>医　　学　　科</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td>42 人</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td>1　推薦の要件
次の要件を満たしている者で，高等学校の長が責任を持って推薦でき，合格した場合は入学を確約できる者とします。
⑴　高等学校を平成 21 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日までに卒業した者又は卒業見込みの者で，平成 23 年度大学入試センター試験において本学部が指定した全教科・科目を受験した者
⑵　本学で学ぶにふさわしく，かつ，大学院（博士課程）への進学に意のある者
⑶　将来像として，次のいずれかを希望する者
①　病める人の気持ちが理解できるような思いやりのある温かい心を持つ医師をめざす者
②　医学研究の発展に貢献する医学者をめざす者
③　医療行政，福祉の領域で国民の健康の維持・増進に尽くす者
⑷　高等学校における調査書の全体の評定平均値が 4.3 以上の者
⑸　スポーツ・文化活動，ボランティア活動又は国際交流活動等を通して，広い視野を持ち充実した高等学校生活を送っている者
⑹　地域枠（地域特別枠を含む。）を希望する者は，次の要件を満たしていること。
①　徳島県内の高等学校を卒業した者又は卒業見込みの者
②　将来，医師として徳島県での医療を担うという強い意志を有する者
③　徳島県が実施する面接を受け，徳島県から推薦状を受けた者
④　地域特別枠に合格した場合に，入学確約書を提出できる者

2　推薦人員
各高等学校から推薦できる人員には，特に制限を設けません。</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td>1　大学入試センター試験
<table>
<tr><th colspan="2">利　用　教　科　・　科　目　名</th><th>配　点　等</th></tr>
<tr><td>国</td><td>国</td><td rowspan="6">募集要項に記載</td></tr>
<tr><td>地歴</td><td rowspan="2">世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ
現社，倫，政経 } から１</td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数</td><td>数Ⅰ・数Ａ</td></tr>
<tr><td>数Ⅱ・数Ｂ，工，簿，情報から１</td></tr>
<tr><td>理</td><td>物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰから２</td></tr>
<tr><td>外</td><td>英，独，仏，中，韓から１</td><td></td></tr>
</table>
2　個別学力検査等
⑴　第１次選考（書類審査）
推薦書，調査書，推薦状（記載責任者は，スポーツ活動，文化活動，ボランティア活動又は国際交流活動等の指導者等とします。），志望理由書及び大学入試センター試験の成績により選考します。
なお，大学入試センター試験の成績が本学部の指定する各科目の合計点（素点）の概ね 80％未満の場合は，合格者となり得ません。
⑵　第２次選考
面接において評価を行い，第１次選考結果と総合して判定します。
面接方法は，複数の面接担当者による集団面接とします。</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td>平成23年１月18日㈫～平成23年１月21日㈮</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td>第１次選考　平成23年２月３日㈭
第２次選考　平成23年２月６日㈰</td></tr>
<tr><td>合格者発表日</td><td>平成23年２月８日㈫</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td>募集人員のうち，17 人を徳島県内の高等学校卒業者及び卒業見込者のための「地域枠」とし，その中の 12 人を「地域特別枠」とします。「地域特別枠」は，入学後に徳島県の医師修学資金を受け，卒業後の一定期間を徳島県の公的医療機関において従事することを前提とした学生募集です。</td></tr>
</table>

推薦Ⅱ

<table>
<tr><td>実施学部・
学　科　名</td><td>医　　学　　部</td></tr>
<tr><td></td><td>栄　　養　　学　　科</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td>15 人</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td>1　推薦の要件
次の要件を満たしている者で，高等学校の長が責任を持って推薦でき，合格した場合は入学を確約できる者とします。
⑴　高等学校を平成 21 年４月１日から平成 23 年３月 31 日までに卒業した者又は卒業見込みの者で，平成 23 年度大学入試センター試験において本学部が指定した全教科・科目を受験した者
⑵　学業成績，人物ともに優れ，将来予防医学及び治療医学を基盤とする栄養学に関する研究に貢献することが期待できる者
⑶　高等学校における調査書の全体の評定平均値が 4.0 以上の者

2　推薦人員
各高等学校から推薦できる人員は，特に制限を設けません。</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td>1　大学入試センター試験
<table><tr><th colspan="2">利　用　教　科　・　科　目　名</th><th>配　点　等</th></tr><tr><td>国</td><td>国</td><td rowspan="6">募集要項に記載</td></tr><tr><td>地歴</td><td>世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ</td><td rowspan="2">から１</td></tr><tr><td>公民</td><td>現社，倫，政経</td></tr><tr><td rowspan="2">数</td><td>数Ⅰ・数Ａ</td></tr><tr><td>数Ⅱ・数Ｂ，工，簿，情報から１</td></tr><tr><td>理</td><td>物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰから２</td></tr><tr><td>外</td><td>英，独，仏，中，韓から１</td><td></td></tr></table>
2　個別学力検査等
⑴　第１次選考（書類審査）
推薦書，調査書，志望理由書及び大学入試センター試験の成績により選考します。
なお，大学入試センター試験の成績が本学部の指定する各科目の合計点（素点）の概ね 70％未満の場合は，合格者となり得ません。
⑵　第２次選考
面接において評価を行い，第１次選考結果と総合して判定します。
面接方法は，複数の面接担当者による集団面接及び個人面接とします。</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td>平成23年１月18日㈫～平成23年１月21日㈮</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td>第１次選考　平成23年２月３日㈭
第２次選考　平成23年２月６日㈰</td></tr>
<tr><td>合格者発表日</td><td>平成23年２月８日㈫</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td></td></tr>
</table>

推薦Ⅱ

<table>
<tr><td rowspan="3">実施学部・
学　科　・
専　攻　名</td><td>医　　学　　部</td></tr>
<tr><td>保　　健　　学　　科</td></tr>
<tr><td>看　護　学　専　攻</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>20人</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>1　推薦の要件
次の要件を満たしている者で，高等学校の長が責任を持って推薦でき，合格した場合は入学を確約できる者とします。
⑴　高等学校を平成23年3月卒業見込みであり，平成23年度大学入試センター試験において本学部が指定した全教科・科目を受験した者
⑵　学業成績，人物ともに優れ，国際化・高度化する医療の発展を支える看護技術を修得するために必要な基礎学力を有し，健康の維持，増進及び生活の質を高める看護学に貢献することが期待できる者
⑶　高等学校における調査書の全体の評定平均値が4.3以上の者

2　推薦人員
各高等学校から推薦できる人員には，特に制限を設けません。</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td>1　大学入試センター試験
<table>
<tr><th colspan="2">利用教科・科目名</th><th>配点等</th></tr>
<tr><td>国</td><td>国</td><td rowspan="7">募集要項に記載</td></tr>
<tr><td>地歴</td><td rowspan="2">世A，世B，日A，日B，地理A，地理B
現社，倫，政経 } から1</td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数</td><td>数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1</td></tr>
<tr><td>数Ⅱ，数Ⅱ・数B，工，簿，情報から1</td></tr>
<tr><td rowspan="2">理</td><td>生Ⅰ</td></tr>
<tr><td>物Ⅰ，化Ⅰから1</td></tr>
<tr><td>外</td><td>英，独，仏，中，韓から1</td></tr>
</table>
2　個別学力検査等
大学入試センター試験の成績，調査書，推薦書，志望理由書及び面接の評価を総合して判定します。
面接方法は，複数の面接担当者による集団面接及び個人面接とします。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td>平成23年1月18日㈫～平成23年1月21日㈮</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td>平成23年2月6日㈰</td></tr>
<tr><td>合格者発表日</td><td>平成23年2月8日㈫</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td></td></tr>
</table>

推薦Ⅱ

<table>
<tr><td rowspan="3">実施学部・
学　科　・
専　攻　名</td><td>医　　学　　部</td></tr>
<tr><td>保　　健　　学　　科</td></tr>
<tr><td>放射線技術科学専攻</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>8人</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>1　推薦の要件
次の要件を満たしている者で，高等学校の長が責任を持って推薦でき，合格した場合は入学を確約できる者とします。
⑴　高等学校を平成23年3月卒業見込みであり，平成23年度大学入試センター試験において本学部が指定した全教科・科目を受験した者
⑵　学業成績，人物ともに優れ，放射線技術科学を基盤として，放射線医療の向上に貢献することが期待できる者
⑶　高等学校における調査書の全体の評定平均値が4.3以上の者
⑷　高等学校において「物理Ⅱ」を履修した（見込みを含む。）者
なお，理数に関する学科に在籍している者については，「理数物理」を履修した（見込みを含む。）者でもよい。

2　推薦人員
各高等学校から推薦できる人員には，特に制限を設けません。</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td>1　大学入試センター試験
<table>
<tr><th colspan="2">利用教科・科目名</th><th>配点等</th></tr>
<tr><td rowspan="2">数</td><td>数Ⅰ・数A</td><td rowspan="5">募集要項に記載</td></tr>
<tr><td>数Ⅱ・数B，工，簿，情報から1</td></tr>
<tr><td rowspan="2">理</td><td>物Ⅰ</td></tr>
<tr><td>化Ⅰ，生Ⅰから1</td></tr>
<tr><td>外</td><td>英，独，仏，中，韓から1</td></tr>
</table>

2　個別学力検査等
大学入試センター試験の成績，調査書，推薦書，志望理由書及び面接の評価を総合して判定します。
面接方法は，複数の面接担当者による個人面接とします。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td>平成23年1月18日㈫～平成23年1月21日㈮</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td>平成23年2月6日㈰</td></tr>
<tr><td>合格者発表日</td><td>平成23年2月8日㈫</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td></td></tr>
</table>

推薦Ⅱ

<table>
<tr><td rowspan="3">実施学部・
学　科　・
専　攻　名</td><td>医　　学　　部</td></tr>
<tr><td>保　　健　　学　　科</td></tr>
<tr><td>検査技術科学専攻</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>5人</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>1　推薦の要件
次の要件を満たしている者で，高等学校の長が責任を持って推薦でき，合格した場合は入学を確約できる者とします。
⑴　高等学校を平成23年3月卒業見込みであり，平成23年度大学入試センター試験において本学部が指定した全教科・科目を受験した者
⑵　学業成績，人物ともに優れ，国際化・高度化する医療の発展を支える検査技術を修得するために必要な基礎学力を有し，検査技術の発展に貢献することが期待できる者
⑶　高等学校における調査書の全体の評定平均値が4.3以上の者

2　推薦人員
各高等学校から推薦できる人員には，特に制限を設けません。</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td>1　大学入試センター試験
<table>
<tr><th colspan="2">利用教科・科目名</th><th>配点等</th></tr>
<tr><td>国</td><td>国</td><td rowspan="7">募集要項に記載</td></tr>
<tr><td>地歴</td><td rowspan="2">世A，世B，日A，日B，地理A，地理B
現社，倫，政経 } から1</td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数</td><td>数Ⅰ・数A</td></tr>
<tr><td>数Ⅱ・数B，工，簿，情報から1</td></tr>
<tr><td rowspan="2">理</td><td>化Ⅰ</td></tr>
<tr><td>物Ⅰ，生Ⅰから1</td></tr>
<tr><td>外</td><td>英，独，仏，中，韓から1</td></tr>
</table>
2　個別学力検査等
大学入試センター試験の成績，調査書，推薦書，志望理由書及び面接の評価を総合して判定します。
面接方法は，複数の面接担当者による集団面接とします。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td>平成23年1月18日㈫～平成23年1月21日㈮</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td>平成23年2月6日㈰</td></tr>
<tr><td>合格者発表日</td><td>平成23年2月8日㈫</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td></td></tr>
</table>

推薦Ⅱ

<table>
<tr><td>実施学部・
学　科　名</td><td>歯　　学　　部</td></tr>
<tr><td></td><td>歯　　学　　科</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td>10 人</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td>1　推薦の要件
次の要件を満たしている者で，高等学校の長が責任を持って推薦でき，合格した場合は入学を確約できる者とします。
⑴　高等学校を平成 23 年 3 月卒業見込みであり，平成 23 年度大学入試センター試験において本学部が指定した全教科・科目を受験した者
⑵　人物及び学業成績が優秀で，歯学を志し，大学教育を受けるにふさわしい能力，適性を備えている者
⑶　高等学校における調査書の全体の評定平均値が 3.5 以上の者

2　推薦人員
各高等学校から推薦できる人員には，特に制限を設けません。</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td>1　大学入試センター試験
<table>
<tr><th colspan="2">利　用　教　科　・　科　目　名</th><th>配　点　等</th></tr>
<tr><td>国</td><td>国</td><td rowspan="6">募集要項に記載</td></tr>
<tr><td>地歴</td><td rowspan="2">世Ｂ，日Ｂ，地理Ｂ
現社，倫，政経 } から１</td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数</td><td>数Ⅰ・数Ａ</td></tr>
<tr><td>数Ⅱ・数Ｂ，工，簿，情報から１</td></tr>
<tr><td>理</td><td>物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰから２</td></tr>
<tr><td>外</td><td>英，独，仏，中，韓から１</td><td></td></tr>
</table>
2　個別学力検査等
⑴　第１次選考（書類審査）
推薦書，調査書，志望理由書及び大学入試センター試験の成績により選考します。
なお，大学入試センター試験の成績が本学部の指定する各科目の合計点（550 点満点（傾斜後の配点））の 75％未満の場合は，合格者となり得ません。
⑵　第２次選考
複数の面接担当者による個人面接を行い，評価・判定します。</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td>平成23年１月18日㈫～平成23年１月21日㈮</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td>第１次選考　平成23年２月３日㈭
第２次選考　平成23年２月６日㈰</td></tr>
<tr><td>合格者発表日</td><td>平成23年２月８日㈫</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td></td></tr>
</table>

推薦Ⅱ

<table>
<tr><td>実施学部・
学　科　名</td><td>歯　　学　　部</td></tr>
<tr><td></td><td>口　腔　保　健　学　科</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td>5人</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td>1　推薦の要件
次の要件を満たしている者で，高等学校の長が責任を持って推薦でき，合格した場合は入学を確約できる者とします。
⑴　高等学校を平成23年3月卒業見込みであり，平成23年度大学入試センター試験において本学部が指定した全教科・科目を受験した者
⑵　人物及び学業成績が優秀で，口腔保健学を志し，大学教育を受けるにふさわしい能力，適性を備えている者
⑶　高等学校における調査書の全体の評定平均値が3.5以上の者

2　推薦人員
各高等学校から推薦できる人員には，特に制限を設けません。</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td>1　大学入試センター試験
<table>
<tr><th colspan="2">利　用　教　科　・　科　目　名</th><th>配　点　等</th></tr>
<tr><td>国</td><td>国</td><td rowspan="6">募集要項に記載</td></tr>
<tr><td>地歴</td><td rowspan="2">世B，日B，地理B
現社，倫，政経 } から1</td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数</td><td>数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1</td></tr>
<tr><td>数Ⅱ，数Ⅱ・数B，工，簿，情報から1</td></tr>
<tr><td>理</td><td>物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰ，理総A，理総Bから2</td></tr>
<tr><td>外</td><td>英，独，仏，中，韓から1</td><td></td></tr>
</table>
2　個別学力検査等
推薦書，調査書，大学入試センター試験の成績及び面接の評価を総合して判定します。
面接方法は，複数の面接担当者による個人面接とします。</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td>平成23年1月18日㈫～平成23年1月21日㈮</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td>平成23年2月6日㈰</td></tr>
<tr><td>合格者発表日</td><td>平成23年2月8日㈫</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td></td></tr>
</table>

推薦Ⅱ

<table>
<tr><td rowspan="2">実施学部・
学　科　名</td><td colspan="2">薬　　学　　部</td></tr>
<tr><td>薬　学　科</td><td>創製薬科学科</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td colspan="2">10人</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td colspan="2">1　推薦の要件
次の要件を満たしている者で，高等学校の長が責任を持って推薦でき，合格した場合は入学を確約できる者とします。
⑴　高等学校を平成23年3月卒業見込みであり，平成23年度大学入試センター試験において本学部が指定した全教科・科目を受験した者
⑵　学業成績，人物ともに優れ，生命科学を基盤とする薬学に関する研究に貢献することが期待できる者
⑶　高等学校における調査書全体の評定平均値が3.8以上の者
⑷　大学院（博士後期課程）への進学に意欲のある者

2　推薦人員
各高等学校から推薦できる人員には，特に制限を設けません。</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td colspan="2">1　大学入試センター試験
<table>
<tr><td colspan="2">利用教科・科目名</td><td>配点等</td></tr>
<tr><td>国</td><td>国</td><td rowspan="7">募集要項に記載</td></tr>
<tr><td>地歴</td><td rowspan="2">世A，世B，日A，日B，地理A，地理B
現社，倫，政経 } から1</td></tr>
<tr><td>公民</td></tr>
<tr><td rowspan="2">数</td><td>数Ⅰ・数A</td></tr>
<tr><td>数Ⅱ・数B，工，簿，情報から1</td></tr>
<tr><td rowspan="2">理</td><td>化Ⅰ</td></tr>
<tr><td>物Ⅰ，生Ⅰから1</td></tr>
<tr><td>外</td><td>英，独，仏，中，韓から1</td></tr>
</table>

2　個別学力検査等
⑴　第1次選考（書類審査）
推薦書，調査書，志望理由書及び大学入試センター試験の成績により選考します。
なお，大学入試センター試験の成績が本学部の指定する各科目の合計点（500点満点（傾斜後の配点））の75％未満の場合は，合格者となり得ません。
⑵　第2次選考
面接において評価を行い，第1次選考結果と総合して判定します。
面接は，推薦書及び志望理由書等に基づき，複数の面接担当者により行います。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td colspan="2">平成23年1月18日㈫～平成23年1月21日㈮</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td colspan="2">第1次選考　平成23年2月3日㈭
第2次選考　平成23年2月6日㈰</td></tr>
<tr><td>合格者発表日</td><td colspan="2">平成23年2月8日㈫</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="2">薬学科（6年制）と創製薬科学科（4年制）の両学科について，一括募集を行います。</td></tr>
</table>

推薦Ⅱ

実施学部・学科名	工学部（昼間コース）						
	建設工学科	機械工学科	化学応用工学科	生物工学科	電気電子工学科	知能情報工学科	光応用工学科
募集人員	24人	25人	25人	12人	40人	24人	10人

出願要件

1　推薦の要件

次の要件を満たしている者で，高等学校の長が責任を持って推薦でき，合格した場合は入学を確約できる者とします。

⑴　高等学校を平成23年３月卒業見込みであり，平成23年度大学入試センター試験において本学部が指定した全教科・科目を受験した者

⑵　学習意欲旺盛で，人物，学業成績ともに優秀な者

⑶　高等学校において，次の教科・科目を履修した（見込みを含む。）者

①　普通科に在籍している者	
数	数Ⅰ，数Ⅱ，数Ⅲ，数Ａ，数Ｂ，数Ｃ
理	物Ⅰ，化Ⅰ（生物工学科においては，物Ⅰ，化Ⅰ，生Ⅰから２）
②　理数に関する学科に在籍している者（①の教科・科目でも可）	
数	理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ
理	理数物理，理数化学（生物工学科においては，理数物理，理数化学，理数生物から２）
③　専門教育を主とする学科に在籍している者（①の教科・科目でも可）	
数	数Ⅰ，数Ⅱ
	工，簿，情報から１
理	理基，理総Ａ，理総Ｂから１
	物Ⅰ，化Ⅰから１

⑷　各高等学校から各学科に推薦できる者の，高等学校の教科の評定平均値は次の評点以上とします。

区分	建設工学科	機械工学科	化学応用工学科	生物工学科	電気電子工学科	知能情報工学科	光応用工学科
評定平均値	全体 3.8以上	全体 3.8以上	全体 3.5以上	理科 4.0以上	全体 3.5以上	全体 3.5以上	全体 3.5以上

2　推薦人員

各高等学校から推薦できる人員には，特に制限を設けません。

選抜方法等

1　大学入試センター試験

利用教科・科目名					配点等
	建設工学科	機械工学科 知能情報工学科 光応用工学科	化学応用工学科 生物工学科	電気電子工学科	
国	国				募集要項に記載
地歴	世Ａ，世Ｂ，日Ａ，日Ｂ，地理Ａ，地理Ｂ				
公民	現社，倫，政経				から１
数	数Ⅰ・数Ａ				
	数Ⅱ・数Ｂ，工，簿，情報から１				
理	物Ⅰ	物Ⅰ	化Ⅰ	物Ⅰ 化Ⅰ 生Ⅰ	から２
	化Ⅰ，生Ⅰから１	化Ⅰ	物Ⅰ，生Ⅰから１		
外	英，独，仏，中，韓から１				

2　個別学力検査等

⑴　第１次選考（書類審査）

調査書，推薦書，志望理由書（建設工学科のみ）及び大学入試センター試験の成績により選考します。

⑵　第２次選考

面接について評価を行い，第１次選考結果と総合して判定します。

複数の面接担当者による基礎学力（数学，英語及び理科等）に関する口頭試問を含む集団面接又は個人面接を行います。

なお，第１次選考の結果により，面接を免除する場合があります。

出願期間	平成23年１月18日㈫～平成23年１月21日㈮
選抜期日	第１次選考　平成23年２月３日㈭ 第２次選考　平成23年２月６日㈰
合格者発表日	平成23年２月８日㈫
その他	

⑵　帰国子女特別入試（大学入試センター試験を課さない入試）

<table>
<tr><td>実施学部名</td><td>総合科学部</td><td>医　学　部
（栄養学科，保健学科）</td><td>歯学部（歯学科）</td><td>工学部（昼間コース）</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td colspan="4">各学部・学科とも若干人</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td colspan="4">日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を取得している外国籍者で，保護者の海外勤務等の事情により保護者とともに海外に在留したことがあり（保護者が先に帰国した場合を含む。），次のいずれかに該当する者とします。
⑴　外国において学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を平成21年4月1日から平成23年3月31日までに修了した者又は修了見込みの者で，外国において最終の学年を含め2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者
（注）　外国に設置されたものであっても，日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校に在学した期間については，外国において学校教育を受けたものとはみなしません。
⑵　スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を平成21年又は平成22年に授与された者で，平成23年3月31日までに18歳に達する者
⑶　ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格又はフランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成21年又は平成22年に取得した者で，平成23年3月31日までに18歳に達する者</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td colspan="4">次の1及び2により選考します。（工学部は2のみ）
1　第1次選考（書類審査）
出願書類により選考を行います。
2　第2次選考（工学部は，出願書類及び⑴・⑵の結果を総合して判定します。）
⑴　小論文
<table>
<tr><th>学　　部</th><th>課　題　の　出　題　言　語</th></tr>
<tr><td>総　合　科　学　部</td><td>英語，ドイツ語，フランス語から1言語選択</td></tr>
<tr><td>医学部，歯学部，工学部</td><td>日本語及び英語</td></tr>
</table>
⑵　面接
適性の有無に関して試問を行います。解答方法は，口頭及び板書等です。
また，面接の資料として基礎学力を問う簡単なテストを行う学部等があります。
<table>
<tr><th colspan="3">学部・学科・専攻名</th><th>面接方法</th><th>基　礎　学　力　テ　ス　ト</th></tr>
<tr><td rowspan="3">総合科学部</td><td colspan="2">人間文化学科</td><td rowspan="3">複数の面接担当者による個人面接</td><td>国（国）
地歴（世Ｂ程度，日Ｂ程度，地理Ｂ程度から1）
公民（現社，「倫，政経」から1）
} から1</td></tr>
<tr><td colspan="2">社会創生学科</td><td>国（国）
地歴（世Ｂ程度，日Ｂ程度，地理Ｂ程度から1）
公民（現社，「倫，政経」から1）
数（数Ⅰ・数Ａ程度）
理（物Ⅰ程度，化Ⅰ程度，生Ⅰ程度，地学Ⅰ程度から1）
} から1</td></tr>
<tr><td colspan="2">総合理数学科</td><td>数（数Ⅰ・数Ａ程度）
理（物Ⅰ程度，化Ⅰ程度，生Ⅰ程度，地学Ⅰ程度から1）
} から1</td></tr>
<tr><td rowspan="5">医学部</td><td colspan="2">栄養学科</td><td>複数の面接担当者による集団面接</td><td>数（数Ⅰ・数Ａ程度）
理（「生Ⅰ程度」と「物Ⅰ程度，化Ⅰ程度から1」）
} 小論文試験時に実施</td></tr>
<tr><td rowspan="3">保健学科</td><td>看護学専攻</td><td rowspan="4">複数の面接担当者による個人面接</td><td></td></tr>
<tr><td>放射線技術科学専攻</td><td>数（数Ⅰ・数Ａ程度）
理（物Ⅰ程度）
} 基礎学力を含めた適性の有無を試問</td></tr>
<tr><td>検査技術科学専攻</td><td>数（数Ⅰ・数Ａ程度）
理（化Ⅰ程度）
} 基礎学力を含めた適性の有無を試問</td></tr>
<tr><td>歯学部</td><td colspan="2">歯学科</td><td>数（数Ⅰ・数Ａ程度）
理（物Ⅰ程度，化Ⅰ程度，生Ⅰ程度から2）
} 基礎学力を含めた適性の有無を試問</td></tr>
<tr><td colspan="3">工学部</td><td></td></tr>
</table>
⑶　その他
医学部保健学科看護学専攻では，個別学力検査等におけるいずれかの得点が一定水準以下の場合は，合計点のいかんにかかわらず不合格とします。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td colspan="4">平成22年11月1日㈪～平成22年11月5日㈮</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td colspan="4">第1次選考　平成22年11月16日㈫（工学部を除く。）
第2次選考　平成22年11月26日㈮（総合科学部は平成22年11月27日㈯）</td></tr>
<tr><td>合格者発表日</td><td colspan="4">平成22年12月10日㈮</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

(3) 社会人特別入試（大学入試センター試験を課さない入試）

<table>
<tr><td>実施学部名</td><td>総　合　科　学　部</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>各学科とも若干人</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>高等学校を卒業した者又はそれと同等以上の学力があると認められる者で，平成23年3月31日までに23歳に達しており，社会人としての経験を通算5年以上有する者とします。</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td>1　第1次選考（書類専攻）
出願書類により選考します。
2　第2次選考
(1)　小論文
一般教養及び当学部で勉強するのに十分な基礎的能力（論述能力，表現力等）を備えているかをみるため行います。
(2)　面接
当学部で勉学する能力を有する人物であるかをみるため行います。
また，面接の資料として，基礎学力を問う簡単なテストを行います。
<table>
<tr><th>学科名</th><th>教科・科目名</th></tr>
<tr><td rowspan="2">人間文化学科</td><td>国（国）
地歴（世，日，地理から1）
公民（「倫，政経」）
から1</td></tr>
<tr><td>外（英）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">社会創生学科</td><td>国（国）
地歴（世，日，地理から1）
公民（「倫，政経」）
数（数）
理（物，化，生，地学から1）
から1</td></tr>
<tr><td>外（英）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">総合理数学科</td><td>数（数）
理（物，化，生，地学から1）
から1</td></tr>
<tr><td>外（英）</td></tr>
</table>
（注）地歴は各科目B程度，数学は数Ⅰ程度，理科は各科目Ⅰ程度とします。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td>平成22年11月1日(月)～平成22年11月5日(金)</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td>第1次選考　平成22年11月16日(火)
第2次選考　平成22年11月27日(土)</td></tr>
<tr><td>合格者発表日</td><td>平成22年12月10日(金)</td></tr>
<tr><td>その他</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="3">実施学部・学科・専攻名</td><td>医　学　部</td></tr>
<tr><td>保　健　学　科</td></tr>
<tr><td>看　護　学　専　攻</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>若干人</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>高等学校を卒業した者又はそれと同等以上の学力があると認められる者で，平成23年3月31日までに22歳に達しており，社会人としての経験を通算4年以上有する者とします。
ただし，定時制，通信制以外の学校（大学を含む。）の在学期間は，社会人としての経験に含めません。</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td>出願書類及び(1)～(3)の結果を総合して判定します。
(1)　小論文
日本語及び英語で出題し，日本語による論述形式で行います。
(2)　学力検査（英語）
基礎学力をみるため行います。
なお，本学が用意する辞書の使用を認めます。
(3)　面接
複数の面接担当者による集団面接及び個人面接を行います。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td>平成22年11月1日(月)～平成22年11月5日(金)</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td>平成22年11月26日(金)</td></tr>
<tr><td>合格者発表日</td><td>平成22年12月10日(金)</td></tr>
<tr><td>その他</td><td></td></tr>
</table>

社会人

実施学部名	工 学 部 （ 夜 間 主 コ ー ス ）
募 集 人 員	各学科とも若干人
出 願 要 件	高等学校を卒業した者又はそれと同等以上の学力があると認められる者で，次のいずれかに該当する者とします。 ⑴ 事業所等の長の推薦を受けた者で，入学時に職務経験を通算１年以上有する者 ⑵ 平成 23 年３月 31 日までに 21 歳に達しており，社会人としての経験を通算３年以上有する者 ただし，定時制，通信制以外の学校（大学を含む。）の在学期間は，社会人としての経験に含めません。
選抜方法等	出願書類及び面接の結果を総合して判定します。 面接方法は，複数の面接担当者による基礎学力（数学，英語及び理科等）に関する口頭試問を含む集団面接又は個人面接を行います。
出 願 期 間	平成22年11月１日㈪～平成22年11月５日㈮
選 抜 期 日	平成22年11月26日㈮
合格者発表日	平成22年12月10日㈮
そ の 他	

8　私費外国人留学生入試

実施学部名	総合科学部	医学部	歯学部（歯学科）	薬学部	工学部（昼間コース）
募 集 人 員	各学部・学科とも若干人				
出 願 要 件	次の⑴及び⑵の両方の要件を満たしている者とします。 ⑴ 日本国籍を有しない者（日本国の永住許可を取得している者を除く。）で，次のいずれかに該当する者 ① 外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者若しくは平成 23 年３月 31 日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格を授与された者で，平成 23 年３月 31 日までに 18 歳に達する者 ③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格又はフランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者で，平成 23 年３月 31 日までに 18 歳に達する者 ⑵ 独立行政法人日本学生支援機構が平成 22 年度に実施する日本留学試験において本学が指定した全教科・科目を受験した者であり，日本語を理解できる者				
選抜方法等	日本留学試験の成績，本学が実施する個別学力検査等の成績及び書類審査の結果を総合判定します。 詳細は７月下旬公表予定の「私費外国人留学生入試学生募集要項」によります。				
出 願 期 間	平成22年12月17日㈮～平成23年１月５日㈬				
選 抜 期 日	【総合科学部・工学部】　平成23年２月15日㈫ 【医学部・歯学部・薬学部】　平成23年２月25日㈮				
合格者発表日	【総合科学部・工学部】　平成23年２月28日㈪ 【医学部・歯学部・薬学部】　平成23年３月６日㈰				
そ の 他					

9　学生募集要項の公表及び請求方法

(1)　平成 23 年度学生募集要項の公表予定時期

選抜区分		公表予定時期
一般入試		平成 22 年 11 月下旬
特別入試	推薦Ⅰ	平成 22 年 9 月下旬
	帰国子女	
	社会人	
	推薦Ⅱ	平成 22 年 11 月下旬
私費外国人留学生入試		平成 22 年 7 月下旬

(2)　学生募集要項等の請求方法

①　本学のホームページからテレメールによる資料請求をする場合

徳島大学のトップページ〔入試関係の資料請求はこちら〕（http://www.tokushima-u.ac.jp）から，直接テレメールによる資料請求をすることができます。

②　電話，インターネットからテレメールによる資料請求をする場合

ア　インターネット（パソコン・携帯電話）又は電話を利用してください。

テレメール

インターネット（携帯電話・パソコン）の場合	電話の場合	
http://telemail.jp （パソコン・携帯電話各社共通アドレス）	IP電話	TEL 050 － 8601 － 0102
ＱＲコード バーコード読取機能付き携帯電話でアクセスできます。		

＊ IP 電話：一般電話回線からの料金は日本全国どこからでも 3 分ごとに約 11 円です。

イ　資料番号（６桁）を入力してください。

資料名	資料番号
大学案内	５６６６２２
一般入試学生募集要項（工学部夜間主コースを除く）	５８６６０２
一般入試学生募集要項（工学部夜間主コースを除く）・大学案内	５４６７０２
一般入試学生募集要項（工学部夜間主コース）	５８６６４２
一般入試学生募集要項（工学部夜間主コース）・大学案内	５４６７１２
推薦Ⅱ（大学入試センターを課す特別入試）学生募集要項	５８６６２２
推薦Ⅱ（大学入試センターを課す特別入試）学生募集要項・大学案内	５８６６１２
推薦Ⅰ・社会人・帰国子女特別入試学生募集要項（工学部夜間主コースを除く）	５６６６３２
推薦Ⅰ・社会人・帰国子女特別入試学生募集要項（工学部夜間主コースを除く）・大学案内	５４６７２２
推薦Ⅰ・社会人特別入試学生募集要項（工学部夜間主コース）	５６６６４２
推薦Ⅰ・社会人特別入試学生募集要項（工学部夜間主コース）・大学案内	５４６７３２
私費外国人留学生入試学生募集要項	５８６５９２
私費外国人留学生入試学生募集要項・大学案内	５４６７４２

ウ　あとはガイダンスに従って登録してください。

＊　受付から2，3日で送付されます。

ただし，郵送開始日までの請求は予約受付となり，郵送開始日以後に一斉発送されます。

＊　請求した際の暗証番号（4桁）は，支払いの際に必要ですので，必ず控えておいてください。また，この暗証番号は，再度テレメールで資料請求する場合にも利用できます。

＊　送料は，送付された資料に同封されている要領に従い支払ってください。

＊　電話による請求の場合，住所・氏名はゆっくりはっきりと登録してください。登録された音声が不明瞭な場合は，到着まで時間がかかる場合があります。

なお，登録完了後に「以上で資料の請求を承りました。」と音声が流れます。この音声を確認する前に電話を切ると，請求の登録が行われない場合がありますので，注意してください。

③　郵便局で請求する場合（10月受付開始）

全国の郵便局（簡易局は除く。）に置かれている「入学願書カタログ」に必要事項を記入の上，送料に払込手数料を添えて，最寄りの郵便局に申し込んでください。受付から約1週間で送付されます。

なお，郵便局で請求できる募集要項は，**一般入試のみ**です。

⑶　請求方法等の問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター　℡050－2015－5050　9：30～18：00

位　置　図

交通アクセス

■航空機利用の場合

東京 → 約１時間10分
名古屋 → 約１時間
福岡 → 約１時間30分
→ 徳島空港 → バス約30分（常三島キャンパスへは「徳島大学前」で下車） → ＪＲ徳島駅

■鉄道利用の場合

ＪＲ岡山駅 → 瀬戸大橋経由 約１時間 → ＪＲ高松駅 → 高徳線 約１時間10分 → ＪＲ徳島駅

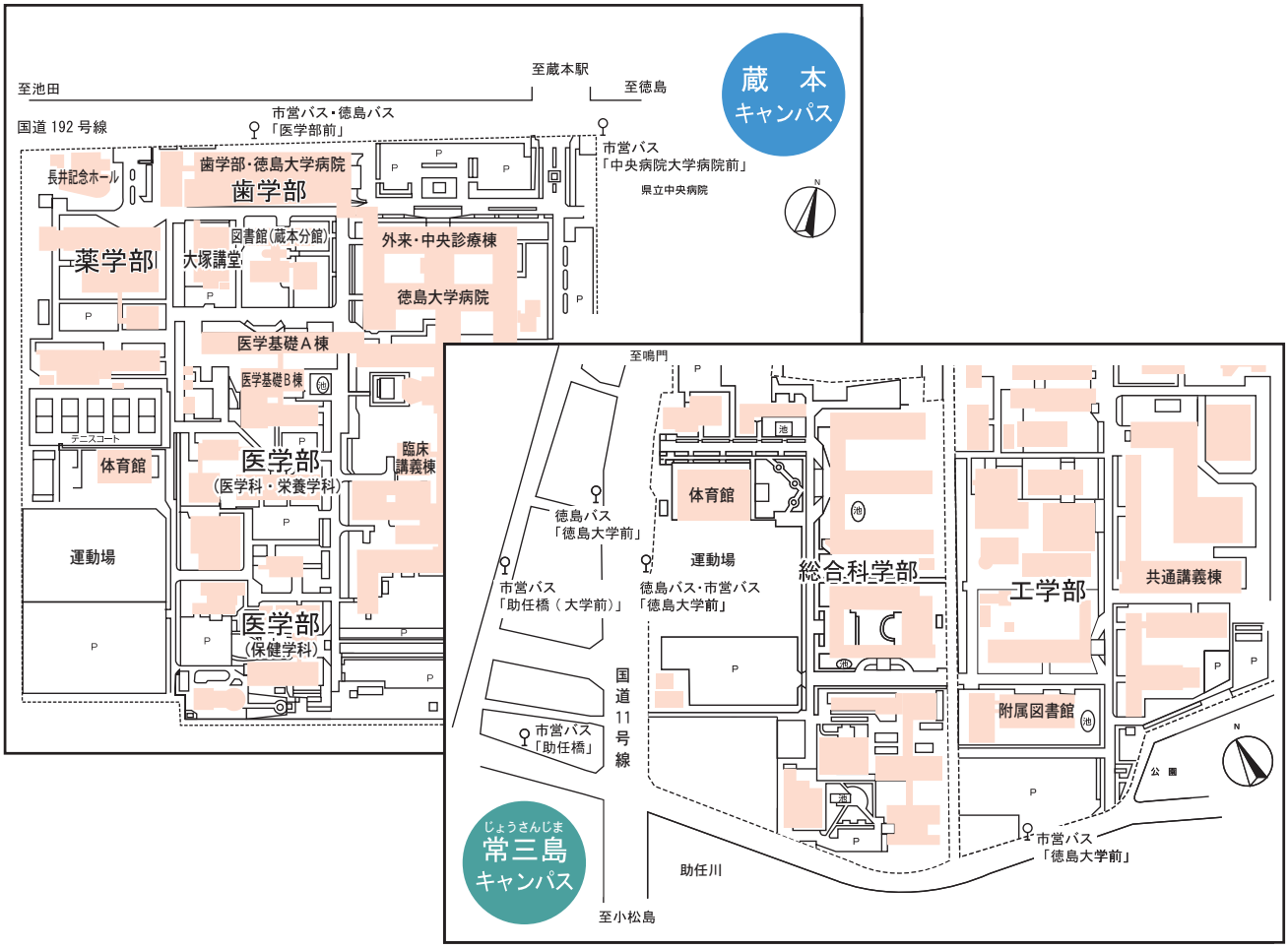
■バス利用の場合

京都・神戸・大阪 関西空港方面 → 明石海峡大橋・淡路島経由 約１時間50分～２時間50分 → ＪＲ徳島駅
東京 → 約８時間40分（浜松町経由） → ＪＲ徳島駅
高松・松山・高知 → 約１時間30分～３時間 → ＪＲ徳島駅

■フェリーボート利用の場合

ＪＲ大阪駅 → 地下鉄 → 難波 → 電車 約１時間 → 和歌山港 → フェリー 約２時間 → 徳島港 → 徳島市営バス 約20分 → ＪＲ徳島駅

キャンパスマップ



バス乗場案内（徳島駅から）

試験場	のりば		系統(番号)	行き先	備考
蔵本キャンパス 医学部 歯学部 薬学部	徳島市営バス	①	なし	循環バス（右回り）	「中央病院大学病院前」下車　徒歩約３分
			1・4・19	上鮎喰	「医学部前」下車　徒歩約３分
			17	地蔵院，名東，入田・天の原西	
	徳島バス	A3	45・46	竜王団地，覚円	「医学部前」下車　徒歩約３分
			47・48	直道，かじや原	
		A4	51・53・55	曽我団地，西麻植，川島役場前，平島東	
			56・57・58	寄井中，神山高校前	
常三島キャンパス 総合科学部 工学部	徳島市営バス	⑤	なし	循環バス（左回り）	「助任橋」下車　徒歩５分
			6	島田石橋	
		⑥	3	商業高校，中央卸売市場	
		⑦	2	吉野川橋	「助任橋」下車　徒歩５分
			7	富吉団地（吉野川大橋経由）	
	徳島バス	A1	13・15・16	教育大学，小鳴門橋	「徳島大学前」下車　徒歩約２分
		A2	空港線	徳島空港	

○ＪＲ徳島駅から蔵本キャンパスまで…約４km（乗車時間15分）
○ＪＲ徳島駅から常三島キャンパスまで…約２km（乗車時間５分）

徳島大学入試情報サービス

◇大学案内・選抜要項・学生募集要項の請求方法
◇オープンキャンパス案内　　◇試験実施状況
◇その他，各種入試情報を時期に応じてお知らせしています。

○ホームページ

ＰＣ版　**http://www.tokushima-u.ac.jp**
携帯版　**http://daigakujc.jp/tokushima-u/**

携帯サイト

○テレホンサービス

０８８－６５３－５１００

問い合わせ先

〒770－8501　徳島市新蔵町２丁目24番地
徳島大学入試課
ＴＥＬ　０８８－６５６－７０９１
E-mail　nyuinfo@jim.tokushima-u.ac.jp

受付時間　月～金曜日（祝日を除く。）　８：30～17：30

◆学生寮に関する事項　TEL 088 － 656 － 7078
◆入学料・授業料の免除に関する事項　TEL 088 － 656 － 7111
◆奨学金等に関する事項　TEL 088 － 656 － 7580
◆学部・学科等のカリキュラム等に関する事項

全学共通教育（学務部学務課）	TEL 088 － 656 － 7308・7690
総合科学部	TEL 088 － 656 － 7108
医学部	
医学科・栄養学科	TEL 088 － 633 － 7028・7029
保健学科	TEL 088 － 633 － 9009
歯学部	TEL 088 － 633 － 7310
薬学部	TEL 088 － 633 － 7247
工学部	TEL 088 － 656 － 7315・7317